

岩見沢市職員防災訓練の実施

1. 訓練実施の背景と目的

平成24年9月の豪雨による洪水災害において、災害対策本部の設置や避難勧告の遅れ、避難所の開設・運営、情報の収集や提供など、初動体制をはじめ、その対応に多くの課題が認識されたことから、今後における災害への円滑、的確な対応や防災意識の高揚を図るため、市職員による防災訓練を実施する。

2. 訓練日時

平成25年8月31日(土) 8:00~12:00

3. 実施場所

- (1) 岩見沢市役所本庁及び両支所(※支所は主に情報収集・情報提供)
- (2) 美園小学校及び東小学校(避難所)
- (3) その他訓練内容に応じた被害想定地域

4. 主な訓練内容 ※今回の訓練は、総務・健福・建設・水道・農政の演習を中心に行う予定

- (1) 災害対策本部の設置・運営
- (2) 的確な情報収集・情報伝達
- (3) 各対策部における活動訓練
- (4) 避難所の開設・運営

5. 訓練参加の職員数

- (1) 市長、副市長、各部長をはじめ、訓練に参加可能な職員(約300名程度)
※訓練内容に基づき、それぞれ配置の予定

6. 訓練の付与状況

発達した低気圧の影響により、これまで200ミリを超える降雨量。
気象台は、8月31日午前7時50分、空知地方に大雨警報及び洪水警報を発令。
その後も雨は降り続いたことにより、利根別川の水位は上昇し、午前11時、溢水による洪水が発生。
(※被害は、美園地域・東町地域を想定)

